ホームルーム活動（人権）学習指導案

１　主　　題　　女性と人権（女性の社会進出）

２　主題設定の理由　　（省略）

３　ね　　ら　　い

男性と比べて女性の社会進出が遅れていることに気付かせ，その理由や原因について企業や地域，家庭の問題点について考えさせる。また，男女共同参画社会の実現には，一人一人の意識が重要であるということを理解させ，その実現に向けての実践力を養う。

４　指　導　計　画

（１）これまでの学習

災害時における人権問題　・・・・・・・・・・・・・１時間

いじめ　・・・・・・・・・・・・・１時間

（２）本時の学習

女性と人権　・・・・・・・・・・・・・１時間

（３）これからの学習

人権教育映画会　・・・・・・・・・・・・・２時間

同和問題　・・・・・・・・・・・・・２時間

5　本 時 の 学 習

（1）目標

①　男女共同参画社会について理解し，その実現に向けての問題点や課題について考えさせる。

②　性別による固定的な役割分担意識や偏見にとらわれず，自分らしい生き方と互いを尊重しあう態度を養う。

（2）普遍的な学習のテーマ・・・個人の尊重
個別人権課題名　　・・・女性

（3）展開

段　階	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評　　価
導入 （5分）	○主題設定の理由と本時の目標を聞く。	○主題設定の趣旨を理解させる	
展開 (40分)	○アンケートをもとに，なりたい職業や将来の目標について話し合い，職業を考えるうえで，重視することをあげる。	○自分の能力や適性にとらわれず，生徒の素直な意見を発表させ，性別による固定的な考えや偏見がないか考えさせる。	
	○資料を見て，女性の就業率等の現状について考える。	○男性と比べて就業率の低いところに気付かせ，その原因について考えさせる。	○問題点を正しく捉えられている。（価値的・態度的側面）
	○ロールプレイングを行い，それぞれの立場になって女性の昇進について考える。	○女性の昇進を妨げる要因ついても考えさせ，職場だけでなく，家庭や地域の理解と協力が必要であることに気付かせる。	
	○男女共同参画社会とは，どのような社会なのかについて学び，自分たちができることについて話し合う。	○働く女性を支えていくためには，自らの固定観念にとらわれず，ともに支え合っていこうとする意識が大切であることを考えさせる。	○男女共同参画社会を理解し，課題について考えることができている。（価値的・態度的側面）
まとめ （5分）	○本時のまとめを聞き，感想を書く。	○性別にかかわらず，個人として互いに尊重することが大切であり，一人一人が自分らしく生きることができる社会の実現に向けて取り組もうと喚起する。	○男女共同参画社会の実現に向けた実践的な態度が養われている。（価値的・態度的側面）